

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	6,695	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,339	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	0	円	利用者に支払った賃金総額	106,333	円	収支	▲ 106,333	円
-----------------	---	---	--------------	---------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	45,000	円	利用者に支払った賃金総額	1,378,030	円	収支	▲ 1,333,030	円
-----------------	--------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,870,000	円	利用者に支払った賃金総額	5,999,839	円	収支	▲ 4,129,839	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------	-------------------------------------

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------	-------------------------------------

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 研修名	マナー講習
研修講師	内田 純一
実施日・受講者数	4月22日～12月20日 15人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※ 研修、学会等名	
実施日	月 日
※ 学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※ 他の事業所名	相談支援事業所紹介体験利用
実施日/参加者数	3月 21日 1人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 商談会等名	ゆめみらいワーク2024
主催者名	北九州市
日時	12月 11日
内容	生成AIを使用したおしゃべりキャラクターの実演体験

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	6年 6月 1日
人事評価制度の対象職員数	名
うち昇給・昇格を行った者	名
当該人事評価制度の周知方法	事業所内の見える場所に掲示及びファイルの設置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※ 配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 受理日	令和6年 12月 10日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

### 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	チャレンジ マーリン
住所	北九州市小倉北区香春口2-6-1 デザイナー・プリンセスKY303
電話番号	093-953-7020

事業所番号	4017801988
管理者名	盛内 稔史
対象年度	令和6年度

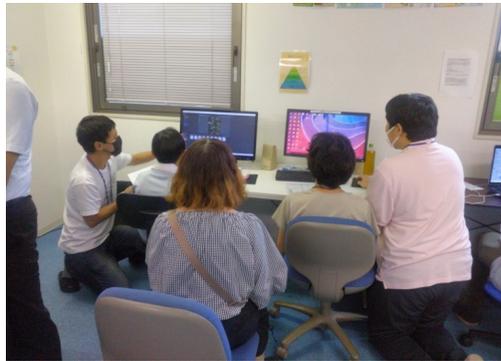
#### 地域連携活動の概要

##### <活動内容>

**活動場所** チャレンジマーリン事業所内  
**実施日程** 令和6年08月23日  
**実施した生産活動・施設外就労の概要**  
 チャレンジマーリン内での就労移行支援の訓練内容や、A型事業所での業務内容等を紹介するワークショップを開催。  
**利用者数 等**  
 来場者数：20人  
 来所団体：放課後等デイサービス、他事業所A型利用者  
 相談支援専門員、特別支援学校教員

##### <活動の様子>

活動の様子の写真  
 成果物の写真  
 活動内容の追加コメント



##### <目的>

**地域連携活動のねらい** : 普段の活動の発表の場、他者との交流の機会の確保。  
**地域にとってのメリット** : 一般就労を目指すにあたり、地元地域でも働くことができることを知れる機会の確保。  
**対象者にとってのメリット** : 色々な職業があり、楽しみながら働くことができる職業が体験できる。

##### <成果>

**実施した結果** : 思った以上の来場者で想定以上の盛り上がりが見られた。  
**得られた成果** : 当事業所の利用者と他事業所の利用者との交流の場が設けられ、普段見ることのない利用者型の姿を見ることができた。  
**課題点** : 今後も継続して開催していく事が重要と思われる。

#### 連携先の企業等の意見または評価

**連携した結果に対する意見または評価** : 他事業所や他機関に企業を知ってもらい良い機会であり、参加者も興味をもって参加していただいた。  
**今後の連携強化に向けた課題** : 今後もこのようなイベントに参加し、他機関との連携強化を図れるよう継続した活動を行っていきたい。

連携先企業名	放課後等デイサービス、就労継続支援A型、相談支援専門員 特別支援学校小倉南	担当者名	時安 公代
--------	--	------	-------

## 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	チャレンジ マーリン	事業所番号	4017801988
住所	北九州市小倉北区香春口2-6-1 デザイナー・プリンセスKY303	管理者名	盛内 稔史
電話番号	093-953-7020	対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

<b>&lt;活動内容&gt;</b> <b>活動場所</b> 西日本総合展示場新館 <b>実施日程</b> 令和6年12月11日～12日 <b>実施した生産活動・施設外就労の概要</b> 中高生が、早い段階から仕事や進学について考え、地元の魅力を 知るイベント。 <b>利用者数 等</b> 来場者数：10,178人 出展団体：121団体	<b>&lt;活動の様子&gt;</b> <b>活動の様子の写真</b> <b>成果物の写真</b> <b>活動内容の追加コメント</b>  別紙資料添付
<b>&lt;目的&gt;</b> <b>地域連携活動のねらい</b> <b>地域にとってのメリット</b> <b>対象者にとってのメリット</b> 中高生を対象とした、職業体験や社会人との交流を通じて、若者の職業間の醸成 や地元企業・大学等への理解促進、将来の地元就職につなげることを目的とした 活動。	
<b>&lt;成果&gt;</b> <b>実施した結果</b> : 来場者が多く、明るく楽しい雰囲気の中でイベントが開催 できた。 <b>得られた成果</b> : 色々な職業を知り体験することが出来た、将来について考えること ができた等の声が多く聞かれた。 <b>課題点</b> : 今後も継続して開催していく事が重要と思われる。	

## 連携先の企業等の意見または評価

<b>連携した結果に対する意見または評価</b> : 学生等に企業を知ってもらえる機会であり、将来の地元企業への就職希望につながると有難い。 : 学生たちが早期から企業のことを知ってもらえる良い機会になると感じる。	
<b>今後の連携強化に向けた課題</b> : 今後もこのようなイベントに参加し、他機関との連携強化を図れるよう継続した活動を行って いきたい。	
<b>連携先企業名</b> 北九州市・その他企業・団体86 大学・短期大学等15 専門学校13 技の達人等7	<b>担当者名</b> 北九州市産業経済局 雇用 ・産業人材政策課

# 北九州ゆめみらいワーク2024 開催結果報告書

## 【実施概要】

- 日 時：令和6年12月11日（水） 9:30～16:00  
12日（木） 9:30～16:00
- 場 所：西日本総合展示場 新館（北九州市小倉北区浅野3-8-1）
- 来場対象者：主に中学生、高校生、保護者、教職員等
- 来場者数：10,178人（うち団体来場7,595人）  
※2023年度：9,158人（うち団体来場7,063人）
- 出展者数：121団体（企業・団体 86／大学・短期大学等15／専門学校13／技の達人等7）  
※2023年度：140団体

## 【イベントの様子】



## 【実施イベント（一部掲載）】

### ○特設ステージ（すしの都）

海に囲まれ、豊かな漁場を持つ北九州市を「すしの都」として発信。寿司職人原田氏による実演トークショーを行いました。

- 実演内容・実演者：  
「北九州の寿司」はなぜ旨いのか。・幸すし 店主 原田耕治氏



### ○技の達人ステージ

優れた技能で認定された「北九州技の達人」の磨き上げられた職人の技を実演。

- 実演内容・実演者：  
フラッシュ暗算・堀修氏  
美容・久富浩史氏  
理容・坂元久文氏



### ○セミナー（半導体セミナー、保護者向けセミナー）

来場したお客様に北九州市の取り組みや、就職に関する知識を学ぶセミナーを行いました。

- 内容・講師：  
保護者向けセミナー・12/11 陣内幸史郎氏、12/12 園田博美氏  
パワー半導体って何だ？・12/12 山田順治氏



### ○高校生ボランティア

事前に募集した高校生ボランティアを各ポジションに振り分けそれぞれの業務を行なっていただきました。

- 参加人数：12/11（水）178名、12/12（木）110名



## 【参考（来場者・出展者アンケート結果一部抜粋）】

○（来場者）本イベントに関しての感想をおきかせください。

<主なコメント>

- ・様々な企業について、よく知れた。
- ・色々な職業を知り、体験する事ができたから。
- ・いろいろなブースがあって楽しめたから。
- ・インターネットで調べるだけでは分からない事も、今回多く知る事ができたからです。
- ・色々な企業をみれて視野が広がった。
- ・色々な体験ができた。将来について考える事ができた。
- ・学べる事が多かったから。興味を持てる所が沢山あったから。
- ・企業がいつも何をしているかを具体的に知れたのでよかった。
- ・実際に参加する事で理解を深められたから。
- ・どこのブースを見ても興味があったから。

○（出展者）今回のイベントに関しての感想をお聞かせください。

大変良かった	57%
良かった	39%
普通	3%
良くなかった	0%
未記入	1%

<主なコメント>

- ・来場者が昨年よりも多く、ブース体験者からも大変好評いただいた為。
- ・バスのタイミングが良くブースが空になることがなかった。
- ・来場者が多かったこと。ボランティアの取り組みが良かった。
- ・来場者が多く、明るく楽しい雰囲気の中でイベントが開催できました。
- ・沢山の学生さんに企業の紹介ができた。
- ・学生と直接お話しする機会があまりないので貴重な機会となりました。
- ・中高生、保護者に早い段階から職業についての興味を育てる事の重要性を伝えることが出来た。
- ・幅広い層に対し、社名を知ってもらう機会となった。
- ・中高生の方が張り切って体験をしてくださって、こちらが元気をいただいたから。
- ・地元の学生に当社を知っていただく機会となった。

○（出展者）このイベントが来年も開催されるとしたら出展したいですか。

出展したい	95%
出展したくない	0%
わからない	4%
未記入	1%

<主なコメント>

- ・学生に企業の事を知ってもらえると思う。
- ・仕事について早期から触れる良い機会になると感じたから。
- ・将来の就職希望に繋がるとありがたい。
- ・当社のPRに繋がる為、継続してほしい。
- ・学生の生の意見が聞ける場である為。
- ・効果的にPR、啓発ができる為。
- ・地域へ貢献する為。